

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 25 日作成)

小委員会名	建築設計計画評価小委員会	主 査 名：広田 直行 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (設計計画運営委員会)	委員長名：松村 秀一 主 査 名：宇野 求
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2012 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・「作品選集」, 「公共建築賞」, 「BCS賞」のデータベース構築と評価分析 ・現代建築のクライテリアとそのフレームについての検討 ・現代建築の現地調査・研究会 ・上記テーマの公開シンポジウムの開催 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：広田直行 (日本大学) 幹事：鈴木雅之 (千葉大学), 加茂紀和子 (みかんぐみ) 委員：宇野求 (東京理科大学), 細野透 (建築&住宅ジャーナリスト), 岸本達也 (慶応大学), 服部岑生 (NPO ちば地域再生リサーチ), 西村伸也 (新潟大学), 泉幸甫 (泉幸甫建築研究所), 木多彩子 (摂南大学), 中西勝彦 (岡山県立大学), 脇坂圭一 (東北工業大学), 黒崎敏 (APOLLO), 佐藤慎也 (日本大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2009 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 「作品選集」, 「公共建築賞」, 「BCS賞」のデータベース構築と評価分析についてはまとめの段階。20117 月に開催予定の地域施設計画研究に論文投稿。 2. 建築家の自邸を見学し, 計画学の視点から評価活動を開始。 3. 建築家と評価者の対談を実施。記録作成中。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 旅費の支給は委員会 1 回分に制限。見学会は自費参加となる。 2. 出版に使う写真クレジットの費用が手当てされていない。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。